

## 平成22年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率について

### 健全化判断比率

4つの指標すべてにおいて、早期健全化基準を下回っています。

平成21年度から、実質公債費比率は0.7ポイント、将来負担比率は25.9ポイント改善しました。

(単位:%)

指 標 名	早期健全化基準	平成22年度	平成21年度	平成22年度 - 平成21年度 (ポイント)
実 質 赤 字 比 率	12.07	-	-	-
連結実質赤字比率	17.07	-	-	-
実 質 公 債 費 比 率	25.0	9.8	10.5	0.7
将 来 負 担 比 率	350.0	53.8	79.7	25.9

- 1 実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がないため、「-」を記載しています。
- 2 早期健全化基準は、平成22年度決算に基づく数値です。
- 3 用語の意味は、【関連書類】の「用語解説」を御覧ください。

### 資金不足比率

資金不足額(赤字額)はありません。

(単位:%)

会 計 名	経営健全化基準	平成22年度	平成21年度	平成22年度 - 平成21年度 (ポイント)
水 道 事 業 会 計	20.0	-	-	-
下 水 道 事 業 会 計		-	-	-
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計		-	-	-
加須都市計画事業不動岡 土地区画整理事業特別会計		-	-	-
加須都市計画事業三保第二 土地区画整理事業特別会計		-	-	-

資金不足額がないため、「-」を記載しています。